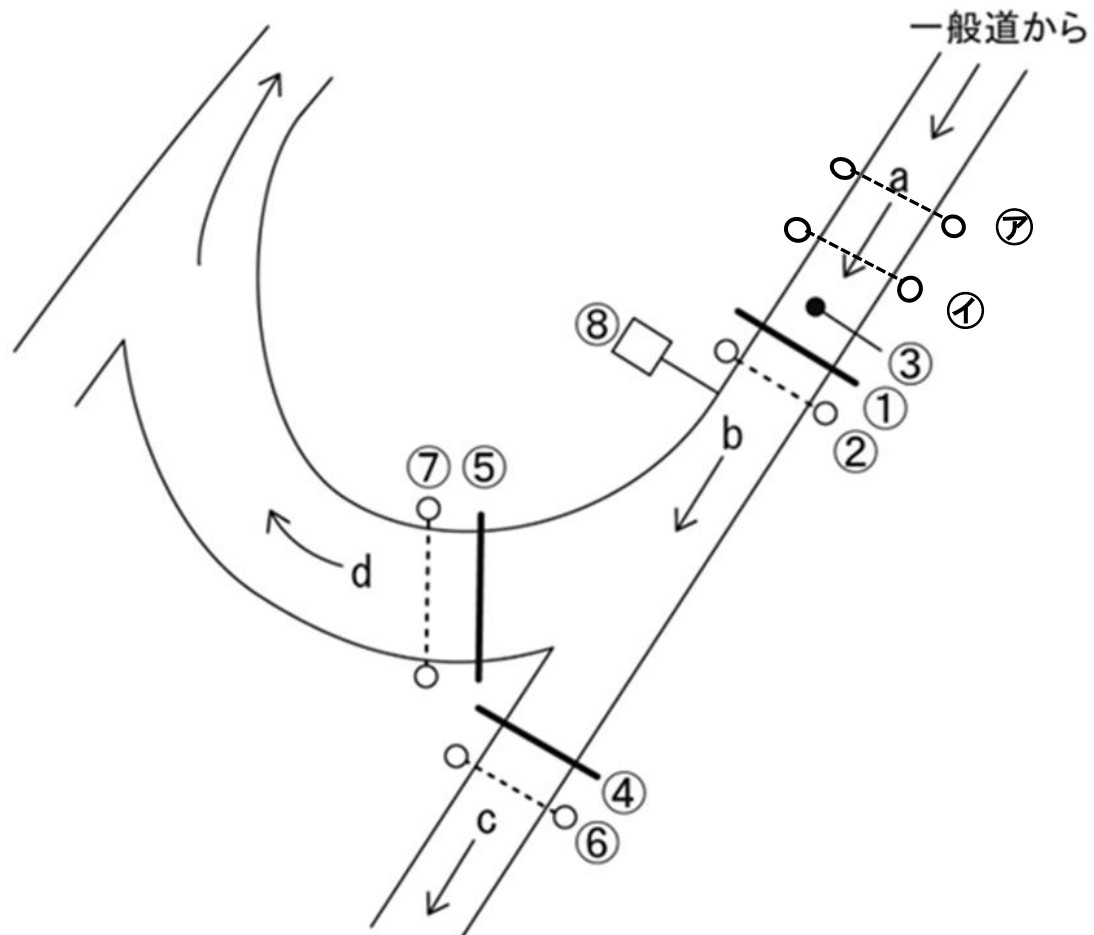


(別紙)

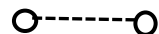
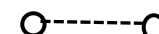
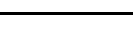
原告設備図目録

原告設備 1 - 1

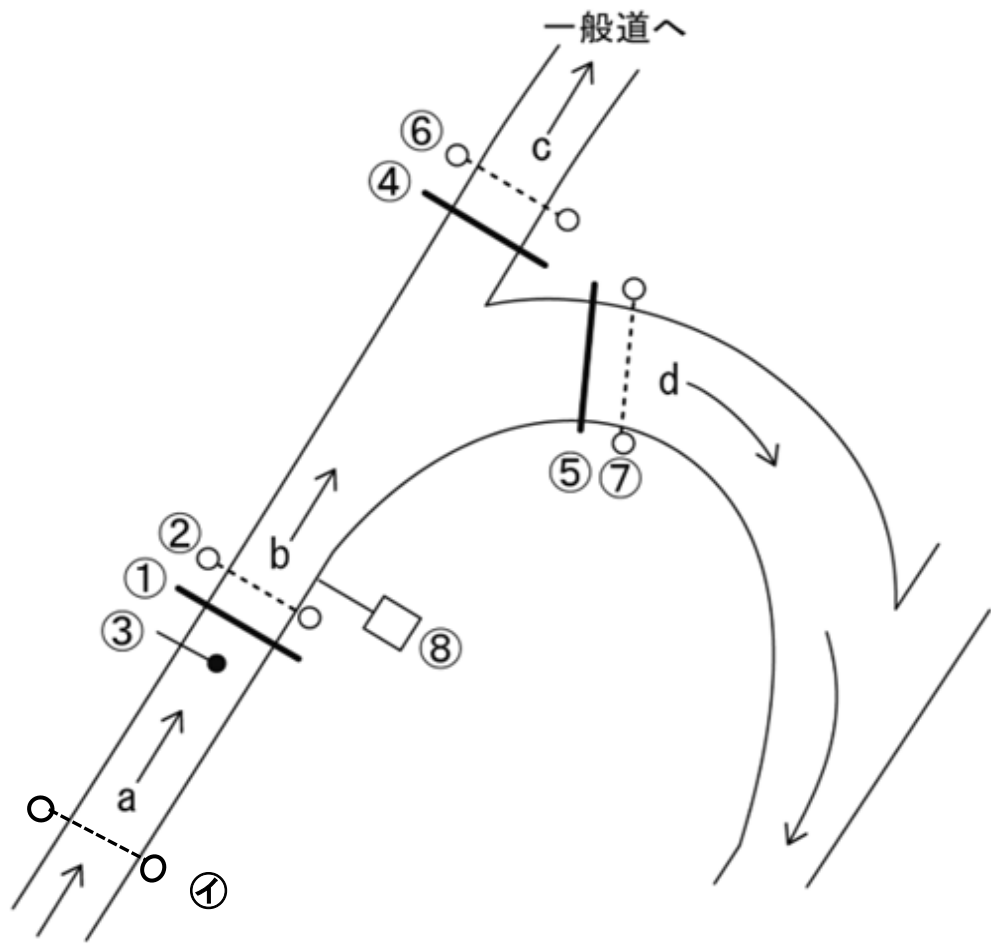
1 模式図



2 原告設備 1 - 1 を構成する各設備の名称、各設備の用途・目的、模式図との対応関係

模式図の表示	名称	用途・目的
a	レーン a	一般道路から横手北 S I C 入口を利用しようとする車両が走行する道路
b	レーン b	レーン a からレーン c 及びレーン d に接続する道路
c	レーン c	レーン b に接続され横手北 S I C 入口から高速道路に接続する道路
d	レーン d	レーン c を走行しない車両が走行する道路で、レーン b に接続され、一般道路に接続する道路
 ㊦	車両検知器 (S S 1)	車両の進入、退出、後退を検知し、軸数計測による車種選別を行う装置
 ④	車両検知器 (S S 2)	路側無線装置との通信開始を行う車両検知器
 ①	発信制御機 1	レーン a に設置された開閉バーにより車両の通行を遮断する装置
 ②	車両検知器 (S S 3)	発進制御機 1 の制御 (開閉バー) の閉を行う車両検知器
 ③	路側無線装置	E T C 処理を行なうために、車両に取り付けられた車載器と無線通信を行う無線装置
 ④	発信制御機 2	レーン c に設置された開閉バーにより進入車両の発進を制御する装置
 ⑤	発信制御機 3	レーン d に設置された開閉バーにより進入車両の発進を制御する装置
 ⑥	車両検知器 (S S 4)	発進制御機④の制御 (開閉バー) の閉を行う車両検知器
 ⑦	車両検知器 (S S 5)	発進制御機⑤の制御 (開閉バー) の閉を行う車両検知器

1 模式図

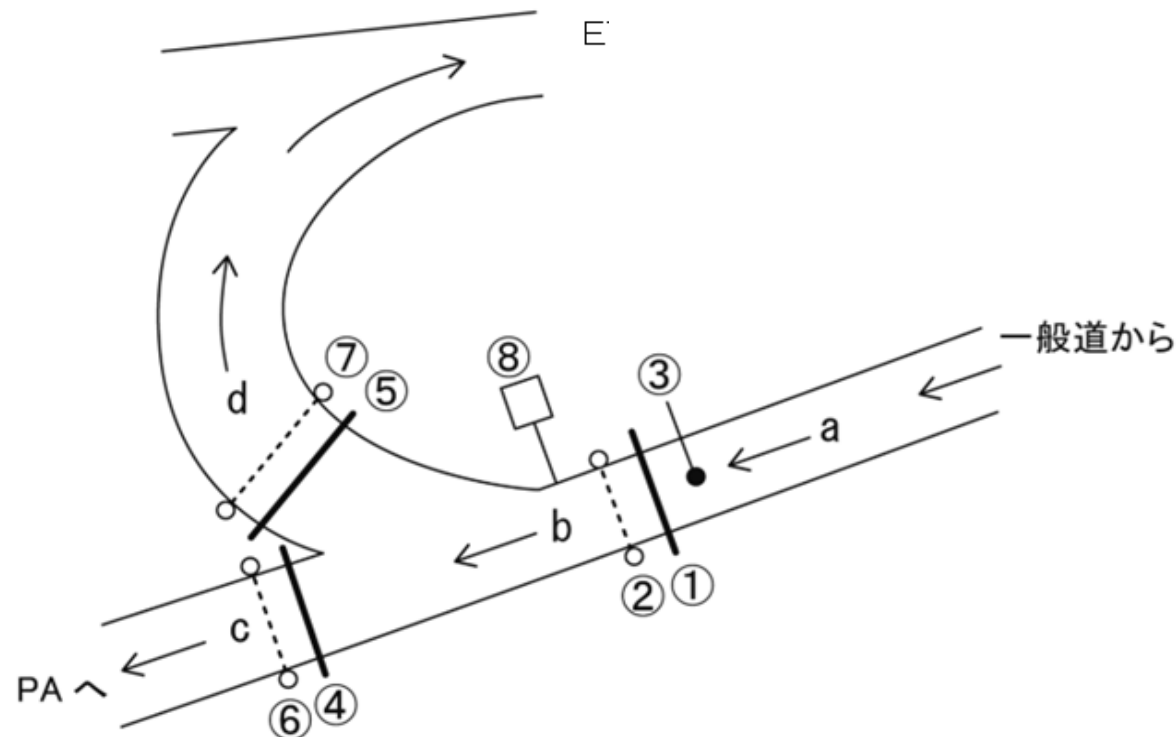


2 原告設備 1 - 2 を構成する各設備の名称、各設備の用途・目的、模式図との対応関係

模式図の表示	名称	用途・目的
a	レーン a	高速道路から横手北 S I C 出口を利用しようとする車両が走行する道路
b	レーン b	レーン a からレーン c 及びレーン d に接続する道路
c	レーン c	レーン b に接続され横手北 S I C 出口から一般道路に接続する道路
d	レーン d	レーン c を走行しない車両が走行する道路で、レーン b に接続され、高速道路に接続する道路
○-----○ ①	車両検知器 (S S 2)	路側無線装置との通信開始を行う車両検知器
—— ①	発信制御機 1	レーン a に設置された開閉バーにより車両の通行を遮断する装置
----- ②	車両検知器 (S S 3)	発進制御機 1 の制御 (開閉バー) の閉を行う車両検知器
●—— ③	路側無線装置	E T C 処理を行なうために、車両に取り付けられた車載器と無線通信を行う無線装置
—— ④	発信制御機 2	レーン c に設置された開閉バーにより進入車両の発進を制御する装置
—— ⑤	発信制御機 3	レーン d に設置された開閉バーにより進入車両の発進を制御する装置
○-----○ ⑥	車両検知器 (S S 4)	発進制御機④の制御 (開閉バー) の閉を行う車両検知器
○-----○ ⑦	車両検知器 (S S 5)	発進制御機⑤の制御 (開閉バー) の閉を行う車両検知器

原告設備 2 - 1

1 模式図



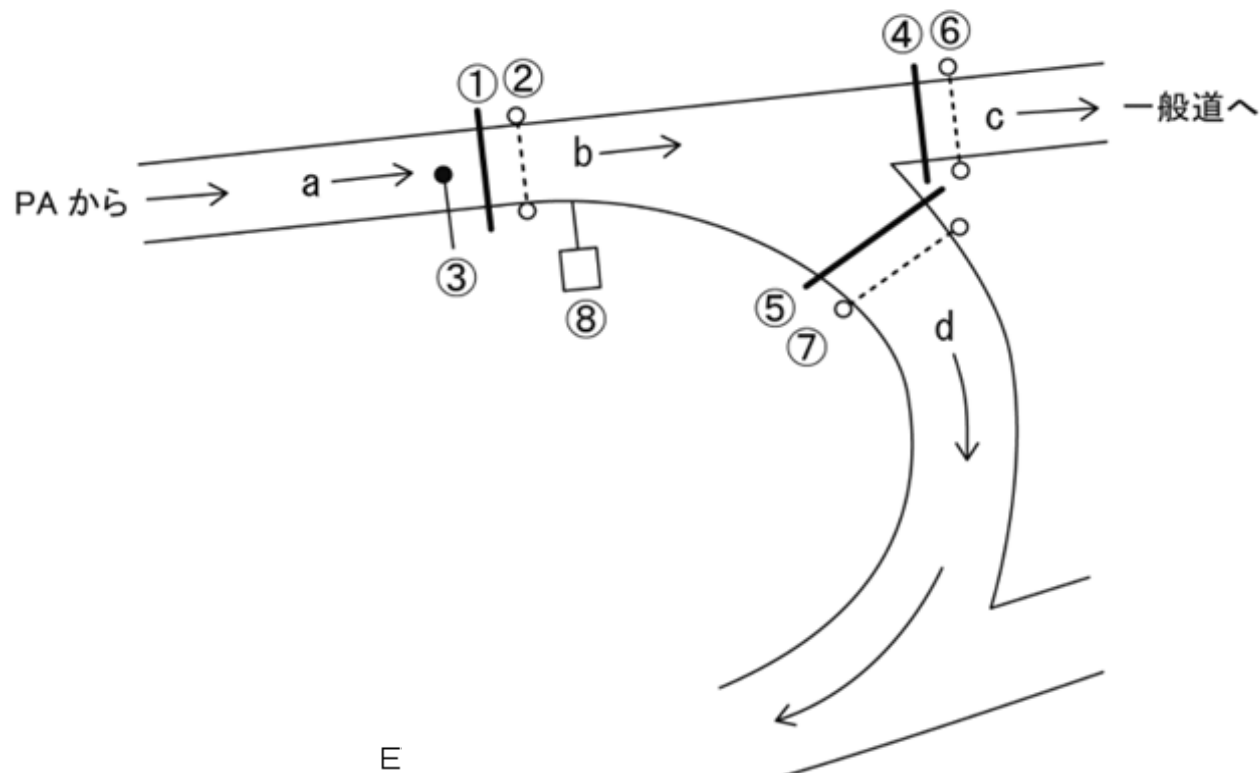
なお、㊦車両検知器（SS1）、㊩車両検知機（SS2）の記載は省略しているが、上記原告設備 1 - 1 模式図と同様に、レーン a の③路側無線装置手前に設置されている（以下、原告設備 2 - 3 も同じ。）。

2 原告設備 2 - 1 を構成する各設備の名称、各設備の用途・目的、模式図との対応関係

原告設備 1 - 1 と同じ。ただし、用途・目的につき、レーン a の「横手北 S I C 入口」を「矢巾 S I C 入口（上り線）」に、レーン c の「横手北 S I C 入口から高速道路」を「矢巾 S I C 入口（上り線）から矢巾 P A」に、それぞれ読み替える。

原告設備 2 - 2

1 模式図



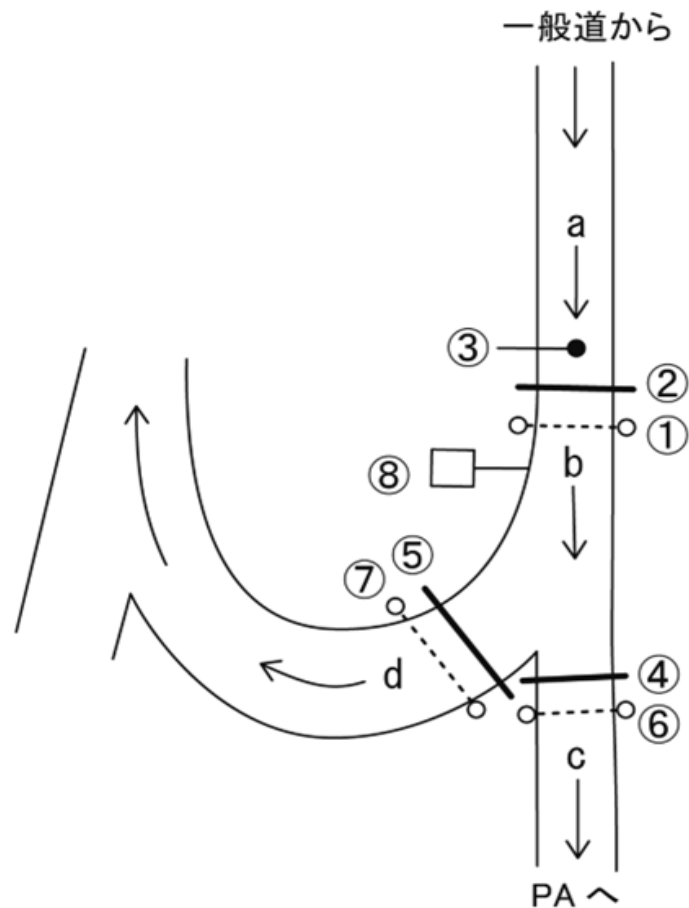
なお、㊩車両検知機（SS2）の記載は省略しているが、上記原告設備 1 - 2 模式図と同様に、レーン a の③路側無線装置手前に設置されている（以下、原告設備 2 - 4 も同じ。）。

2 原告設備 2 - 2 を構成する各設備の名称、各設備の用途・目的、模式図との対応関係

原告設備 1 - 2 と同じ。ただし、用途・目的につき、レーン a の「横手北 S I C 出口」を「矢巾 S I C 出口（上り線）」に、レーン c の「横手北 S I C 出口から一般道路」を「矢巾 S I C 出口（上り線）から一般道路」に、レーン d の「高速道路に接続」を「高速道路に併設する矢巾 P A に接続」に、それぞれ読み替える。

原告設備 2 - 3

1 模式図

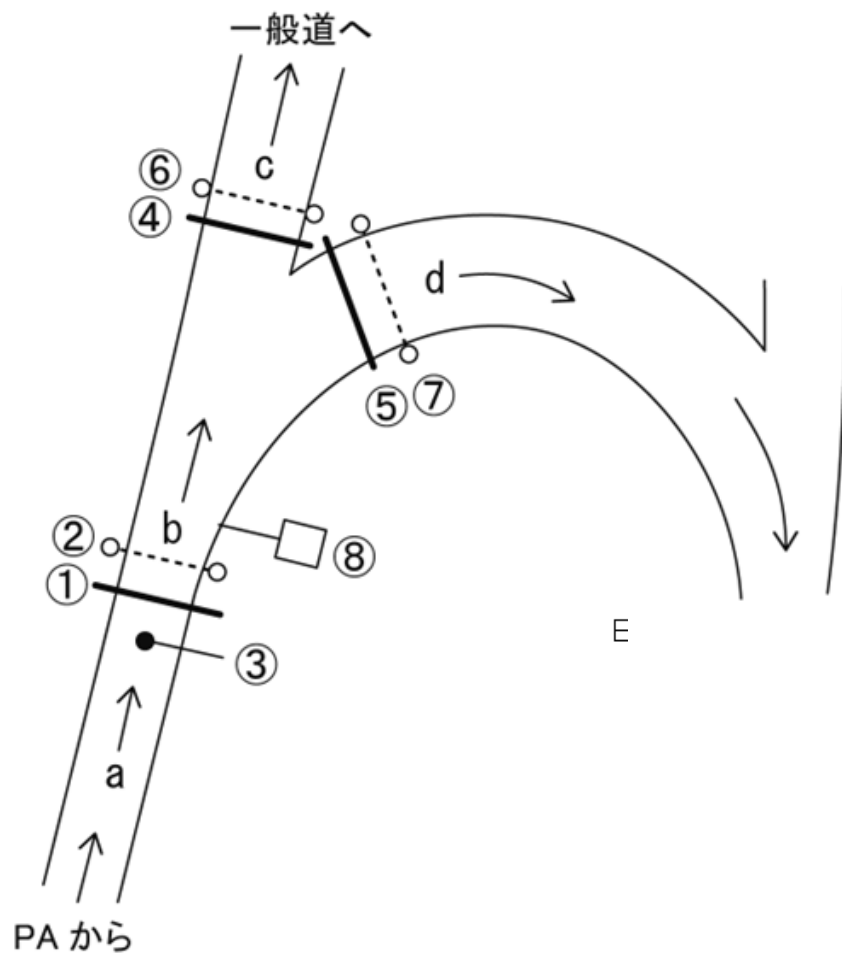


2 原告設備 2 - 3 を構成する各設備の名称、各設備の用途・目的、模式図との対応関係

原告設備 1 - 1 と同じ。ただし、用途・目的につき、レーン a の「横手北 S I C 入口」を「矢巾 S I C 入口（下り線）」に、レーン c の「横手北 S I C 入口から高速道路」を「矢巾 S I C 入口（下り線）から矢巾 P A」に、それぞれ読み替える。

原告設備 2 - 4

1 模式図



2 原告設備 2 - 4 を構成する各設備の名称、各設備の用途・目的、模式図との対応関係

原告設備 1 - 2 と同じ。ただし、用途・目的につき、レーン a の「横手北 S I C 出口」を「矢巾 S I C 出口（下り線）」に、レーン c の「横手北 S I C 出口から一般道路」を「矢巾 S I C 出口（下り線）から一般道路」に、レーン d の「高速道路に接続」を「高速道路に併設する矢巾 P A に接続」に、それぞれ読み替える。